

第36回 全国高校生剣道優勝大会

[主催 NPO法人日本剣道協会 後援 スポーツ庁・青森県教育委員会・青森県体育協会]

If you can dream it, you can do it.

大会実施要項

大会会長 工藤善己
大会実行委員長 ヒューゴソン アルヴァル

開催日：平成29年8月27日(日)

集合場所：会場 正面玄関入口前

選手集合：午前7時45分 入館：8時

選手確認：午前8時15分（競技コートにて）

会場：青森県武道館

〒036-8101 青森県弘前市大字豊田2丁目3 TEL 0172-26-2200

[電車]新幹線 JR 東日本 / 新青森駅⇒

奥羽線 / 弘前駅⇒ [弘南線] 運動公園前駅⇒徒歩 10分

奥羽線 / 弘前駅⇒タクシー約 10分 (約 3 km)

[車]東北自動車道 大鰐弘前 IC⇒約 20分 (約 10 km)

東北自動車道 黒石 IC⇒約 30分 (約 15 km)

[飛行機]青森空港⇒タクシー約 50分 (約 35 km) ※弘前駅までバス有

1. 競技種目

競技種目	性別	出場資格	注 意 事 項
個人実戦競技	男子	2級以上	・ 胴プロテクターは全員着用厳守 ・ 面プロテクターは、 級位は着用厳守・初段以上は任意
個人法形競技	男子	2級以上	・ 1.2回戦＝旋体の法形 ・ 3回戦以降＝体から自由選択
個人実戦競技	女子	2級以上	・ 胴プロテクターは全員着用厳守 ・ 面プロテクターは、 級位は着用厳守・初段以上は任意
個人法形競技	女子	2級以上	・ 1.2回戦＝旋陰の法形 ・ 3回戦以降＝陰から自由選択
級位法形競技	男女	3. 4級	・ 1.2回戦＝旋体（陰）の法形 ・ 3回戦以降＝旋・運・変の法形から選択
新人法形競技	男女	5. 6級 無級	・ 旋体・旋陰の法形から選択のこと ・ 3回戦以降＝旋・運の法形から選択

※実戦競技時間 予選：男子・女子とも1分30秒。
決勝・三位決定戦：男子・女子とも2分

2. 出場資格

- 1) 日本剣道協会所属会員で、道場および高等学校剣道部に所属する高校生である事。
また平成29年6月分（第1期）までの協会費が登録時より継続的に支払われていること。
- 2) 出場種目枠の制限はありません。

3. 出場申込み・出場費・〆切り

- 1) 「大会申込書」（別紙）に必要事項を記入し「日本剣道協会大会 大会実行委員会宛」で郵送・メール・FAXにて提出し期限までに出場費を指定の口座までお支払い下さい。
- 2) 弁当注文は各団体でまとめて提出し出場費と併せてお支払いください。
- 3) 大会出場費5,000円（保険料を含む）／弁当1個700円（お茶付き）
- 4) 出場申込書提出期限・出場費等支払い期限は平成29年8月1日（火）16時まで（必着）です。

※キャンセルや変更から差額が生じた場合の返金は一切致しません。

【提出先】

NPO法人日本躰道協会
〒164-0011
東京都中野区中央5丁目38-13 エスエス10 A702号室
TEL：(03)5342-2322 / FAX：(03)5342-2321
E-mail：office@taido.gr.jp

【送金先】

- ①郵便振替の場合
00120-0-40646 名義 特定非営利活動法人 日本躰道協会
- ②銀行振込の場合
ゆうちょ銀行 〇一九店（ゼロイチキュー店）
当座 0040646 名義 特定非営利活動法人 日本躰道協会

5. 出場選手厳守事項

- ①選手係が点呼を取る時点で集合していない選手・チームは棄権とみなされますのでご注意ください。
- ②「躰道五条訓」「国歌」を練習しておいて下さい。
- ③必ず「健康保険証」を持参して下さい。
- ④日本躰道協会公認の躰道着を着用して出場して下さい。
- ⑤選手の道着左肩に学校名をつける事は認めます。
- ⑥選手の段・級位は申し込み時のものとします。（昇段級見込み不可）
- ⑦選手は背中に県・地区名（全日本の大きさに準ずる）のゼッケンをつけてください。
大きさ：たて7cm・よこ20cm 布地：白地に黒文字（漢字）

6. 棄権・ドクターストップ・補欠制度等について

（2014/9/5付 審判局〔棄権・ドクターストップ・補欠制度等に関する通知書〕より抜粋）

【棄権】 定義

- ・自らの意思によるもの。（怪我、遅刻等）

決定事項

- ・個人戦で棄権の場合、その後の該種目への出場は不可。
- ・団体戦で棄権した場合、その後の該種目への再出場を認める。

（例）

- ・怪我で午前中に団体実戦を棄権した後の次戦以降への再出場
※ただし、体力温存等戦略的な棄権の場合、再出場は認めない。
- ・棄権した種目以外の種目への出場は認める。

（実戦競技における判定例）

- ・赤の選手の蹴りが白の選手の顔面に当たり（失格を言い渡す程ではない）、白の選手が大事を取って自ら棄権を申し出た場合。
⇒赤に注意を与えた後、「白棄権につき、赤の勝ち」となる。

7. 競技の判定

- ① 日本武藝躰道本院認定「公認審判員」に審判を依頼し、「審判規定」に則り各競技の判定を行います。
- ② 特別賞の選考は、大会会長・審判審議長・審判長の協議によって選出決定します。
- ③ 表彰は各種目優勝・第2位・第3位及び最優秀選手1名・優秀選手2名を表彰し、楯と賞状を贈呈します。

8. 本大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- ①参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについて
 1. 大会プログラムへの掲載。
 2. 競技会場内外の試合結果などへの掲示及び選手紹介、アナウンス
 3. ホームページなどへの試合組み合わせや結果の掲示
 4. 大会結果を正確掲示するための広報への情報提供
- ②競技記録の取り扱いについて
 1. 大会の結果は協会ホームページや広報（公の機関を含む）などで公開
 2. 大会の記録として保管され、記録として上位入賞者はパンフレットなどへ掲載
- ③肖像権の取り扱いについて
 1. 協会が認めた撮影者がとった大会の写真やコメントなどは協会ホームページや広報（公の機関やポスター、小冊子などを含む）などで公開

※日本躰道協会及び大会実行委員会は、取得した個人情報を上の利用目的以外に使用することはありません。また、試合の参加申込書の提出により、上の取り扱いに関するご承諾を得たものとして対応いたします。

9. その他

- ① 宿泊の手配……各団体で手配して頂きます。
別紙「宿泊先リスト一覧」をご参照下さい。
- ② 駐車場……会場の駐車場の利用はできます。
- ③ ゴミ回収について
協会に注文された弁当の容器は、指定場所へ収集していただければ弁当業者が回収いたします。それ以外の持ち込みゴミは全て各団体でお持ち帰りください。